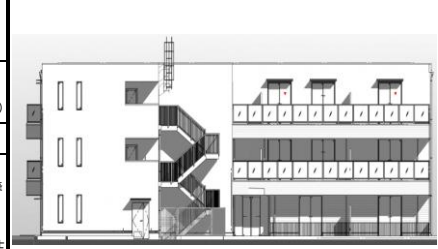


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茅ヶ崎小桜町計画	階数	地上3F
建設地	茅ヶ崎市小桜町1687番1外10筆	構造	S造
用途地域	第1種住居	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2020年11月6日
敷地面積	4,529 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社横浜支社流通一級建築士事務所
建築面積	1,048 m ²	確認日	2020年11月9日
延床面積	3,037 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社横浜支社流通一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	個室・多床室ともに広くまた、他空間と完全区画かつ換気設備の整った喫煙室を設けるなど多様な居住者に配慮している	その他 特になし
Q1 室内環境	居室昼光率1.76、自然換気性能2.48m ³	Q3 室外環境(敷地内) 生態系に悪影響を及ぼす外来種に対し適切な対応をし、かつ自生種の保全に配慮
LR1 エネルギー	特になし	LR3 敷地外環境 光害チェックリストの過半数を満たし、広告物照明無し
	Q2 サービス性能 床・壁面には防汚性の高い建材を採用	
	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される